

日本理学療法教育学会 2020 年度新規事業

「理学療法士養成教育における卒前教育の在り方」

－臨床実習指導者の教育的意識の調査から－

アンケート

日本理学療法教育学会

お忙しい中、ご協力ありがとうございます。「理学療法士養成教育における卒前教育の在り方ー臨床実習指導者の教育的意識の調査からー」について、日頃、貴施設で、主に臨床実習指導に携わっておられる経験年数5年以上の理学療法士の方、1名にご回答をお願いいたします。選択肢の設問には該当する番号を選び、記述式の設問には具体的にご入力ください。なお、回答途中で中断した場合、途中からの回答再開はできませんので、最後まで回答していただきますようお願いいたします。

<基礎情報>

設問 1. 主として勤務する施設の種別を教えてください。

分類はPT協会の分類に従っています。その他を選択された方は、施設の種別を入力してください。

1つだけマークしてください。

- 1：大学病院
- 2：総合病院
- 3：老人病院
- 4：小児病院
- 5：一般病院(上記以外) 一般病床
- 6：病院(上記以外) 療養型病床
- 7：有床診療所
- 8：医院、無床診療所
- 9：介護老人保健施設
- 10：訪問看護ステーション
- 11：デイサービス
- 12：デイケア
- 13：その他（*「その他」を選択された方は施設の種別をご記入ください。）

設問 2. 満年齢を教えてください。

1つだけマークしてください。

- 1：20 歳代
- 2：30 歳代
- 3：40 歳代
- 4：50 歳代
- 5：60 歳代以上

設問 3. 臨床経験年数を教えてください。

満（ ）年か数値のみを半角で入力してください。

設問 4. 昨年度から始まりました「臨床実習指導者講習会」を受講されましたか。

1つだけマークしてください。

- 1：受講済み
- 2：未受講（今後受講する意思あり）
- 3：未受講（今後受講する意思なし）

設問 5 以下に該当するものを選択してください。（複数回答可）

当てはまるものをすべて選択してください。

- 1：理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会を受講済み
- 2：大学又は大学院において4単位以上の教育に関する科目を履修済み
- 3：いずれも該当しない

設問 6. 以下の認定資格をお持ちですか？該当するものをすべてお答えください。（複数回答可）

- 1：【認定理学療法士】臨床教育
- 2：【認定理学療法士】学校教育
- 3：【専門理学療法士】教育管理理学療法
- 4：1～3のいずれも有していない

設問 7. どれくらいの期間、臨床実習に関する指導に携わっておられますか？

およそ（ ）年くらいということで、数値のみご入力ください。

設問 8. どのような臨床実習で指導をされましたか？該当するものすべてを選んでください。

当てはまるものをすべて選択してください。

- 1：見学実習
- 2：評価実習
- 3：総合実習

<臨床実習全般について>

*以降の設問は、ご自身のこれまでの臨床実習指導を振り返ってお答えください。

設問 9. 臨床実習における学生への対応において「学生の能力を引き出すことを助けること」を意識していましたか。

1つだけマークしてください。

- 1：十分意識していた
- 2：ある程度意識していた
- 3：あまり意識していなかった
- 4：意識していなかった

設問 10. 臨床実習における学生への対応において「学力の形成」を意識していましたか。

1つだけマークしてください。

- 1：十分意識していた
- 2：ある程度意識していた
- 3：あまり意識していなかった
- 4：意識していなかった

設問 11. 臨床実習における学生への対応において「人間力の形成」を意識していましたか。

1つだけマークしてください。

- 1：十分意識していた
- 2：ある程度意識していた
- 3：あまり意識していなかった
- 4：意識していなかった

設問 12. 臨床実習指導中のご自身の「立ち居振る舞い」について、学生を指導する立場にあるということを意識していましたか。

1つだけマークしてください。

- 1：十分意識していた
- 2：ある程度意識していた
- 3：あまり意識していなかった
- 4：意識していなかった

設問 13. 学生の卒業後の立ち居振る舞いの「臨床実習（教育）の責任」についてどのように思いますか。

1つだけマークしてください。

- 1：十分ある
- 2：幾分かはある
- 3：ほぼない
- 4：まったくない

設問 14. 臨床実習指導において、理学療法士養成教育に携わる「教育者」としての意識をお持ちですか。

1つだけマークしてください。

- 1：十分持っている
- 2：ある程度持っている
- 3：あまり持っていない
- 4：持っていない

設問 15. 臨床実習指導者の指導能力向上のための「教育水準の確保」の必要性についてどのように思われますか。

1つだけマークしてください。

- 1：必要である
- 2：どちらかという必要である
- 3：それほど必要でない（設問 17 にスキップします）
- 4：必要がない（設問 17 にスキップします）

設問 16. 臨床実習指導者の指導能力向上のための「教育水準の確保」の設問で「必要である」、「どちらかという必要である」と回答された方にお聞きます。先生がイメージしている「教育水準」とはどのようなものか教えてください。

設問 17. 「理学療法士の理想像」をお持ちですか。

1つだけマークしてください。

- 1：確固としたものを持っている
- 2：それなりに持っている
- 3：考えたことはあるが持っていない
- 4：考えたこともない

設問 18. 「理想の臨床実習指導者像」を持っていますか。

1つだけマークしてください。

- 1：確固としたものを持っている（設問 19 へ）
- 2：それなりに持っている（設問 19 へ）
- 3：考えたことはあるが持っていない（設問 20 へ）
- 4：考えたこともない（設問 20 へ）

設問 19. 「理想の臨床実習指導者像」について、「確固としたものを持っている」「それなりに持っている」と回答した方にお聞きます。理想的な臨床実習指導者像とはどのようなものかを教えてください。

<臨床実習を取り巻く「社会の変化」について>

設問 20. 臨床実習教育を取り巻く「社会の変化」のご自身の捉え方について、どのように感じていますか。

1つだけマークしてください。

- 1：敏感である
- 2：まあまあ敏感である
- 3：それほど敏感でない
- 4：まったく敏感でない

<臨床実習の指導方法について>

設問 21. 各実習において「指導の目的」を設定していましたか。

1つだけマークしてください。

- 1：自主的に設定していた
- 2：養成校で指定されたものを使用して設定していた
- 3：その他

設問 22. 各実習の実習内容に応じて「指導計画」を策定していましたか。

1つだけマークしてください。

- 1：常に計画を立てている
- 2：できるだけ計画している
- 3：それほど計画を立てていない
- 4：その場で決定している

設問 23. 指導計画を策定する時に、実習生の「学力面」に配慮していますか。

1つだけマークしてください。

- 1：配慮している
- 2：ほぼ配慮している
- 3：あまり配慮していない
- 4：配慮していない

設問 24. 実習生の「精神発達面」に配慮していますか。

1つだけマークしてください。

- 1：配慮している
- 2：ほぼ配慮している
- 3：あまり配慮していない
- 4：配慮していない

設問 25. 臨床実習教育における実習生の「評定」に関して、あなたが行った「評定」について、どのような認識をお持ちですか。

注) 評価：実習生の状況を把握する取り組み≠単位取得

評定：評価内容を基に一定の尺度において合格か不合格を判断する取り組み＝単位取得

1つだけマークしてください。

- 1：ほぼ迷うことなく、的確に判断できていると思う。
- 2：迷うことがあるが、概ね、適切に判断していると思う。
- 3：自信がないこともあるが、概ね社会的に容認される範囲だと思う。
- 4：一応、判断はしているが、自信がもてない。

設問 26. 前問で回答された番号にした理由を具体的に教えてください。

設問 27. 臨床実習の単位取得のための最終評定は養成校が行うことをご存知ですか。

1つだけマークしてください。

1：知っている

2：知らない

設問 28. そのほか、学生を指導する際に、気を付けたり、心がけている点があれば、教えてください。

設問 29. あなたが勤務されている施設では、リハスタッフへの臨床実習指導力向上に向けて組織的な取り組みを行っていますか。

1つだけマークしてください。

1：している

2：していない（設問 31 にスキップします）

3：わからない（設問 31 にスキップします）

設問 30. リハスタッフへの臨床実習指導力向上に向けて組織的な取り組みを行っているとお聞きします。どのような取り組みをされていますか。

<臨床実習の制度について>

設問 31. 令和 2 年度から施行された理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則では、臨床実習の実習形態として診療参加型臨床実習が推奨されていますが、以下の該当するものを選んでください。

1 つだけマークしてください。

- 1：施設として養成校の実習形式に関係なく、全ての実習で行っている。
- 2：養成校の実習形式に合わせており、全ての実習で診療参加型臨床実習となっている。
- 3：養成校の実習形式に合わせており、一部の实習で診療参加型臨床実習となっている。
- 4：養成校の実習形式に合わせており、全ての実習で診療参加型臨床実習以外で行っている。

設問 32. 令和 2 年度から施行された理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則では、臨床実習の実習形態として診療参加型臨床実習が推奨されていますが、診療参加型臨床実習の完全実施にはどのようなことが課題とお考えですか。

設問 33. 令和 2 年度から施行された理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則での「臨床実習時間数 20 単位 (20 週)」についてどう思いますか。

1 つだけマークしてください。

- 1：多すぎる
- 2：妥当である
- 3：少なすぎる

設問 34. 前問で回答された番号にした理由を具体的に教えてください。

設問 35. 令和 2 年度から施行された理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則での臨床実習指導者の資格としての「実務経験年数 5 年以上」についてどう思いますか。
1 つだけマークしてください。

- 1：長すぎる
- 2：妥当である
- 3：短すぎる

設問 36. 前問で回答された番号にした理由を具体的に教えてください。

設問 37. 臨床実習施設と養成校の「連携」についてどのように感じていますか。
1 つだけマークしてください。

- 1：受け入れ養成校のすべてと十分連携がとれている
- 2：受け入れ養成校のすべてとほぼ連携がとれている
- 3：一部の受け入れ養成校とは連携がとれていない
- 4：すべての受け入れ養成校と連携がとれていない

設問 38. 前問で回答された番号にした理由を具体的に教えてください。

設問 39. 実習生を受け入れるにあたって「養成校に期待すること」を具体的に教えてください。

ご協力ありがとうございました。